

## J A 共済スマイルサポーターロールプレイングコンテンツ

11月21日(木)、J A 共済「令和元年度全県スマイルサポーターロールプレイングコンテンツ」が秋田ビューホテルで行われ、若美支店の西方杏奈職員が当J A の代表として出場しました。

自動車共済の契約を想定し、端末機を効果的に使用しながら保障内容を説明して、わかりやすい手続きを進めました。また、契約者との会話を通してニーズを把握し、利用者の生活に合った保障プランを提案しました。

J A ではこれからも、利用者に添った窓口対応や業務処理能力の向上に努めていきます。



わかりやすく利用者ニーズに合った手続きを行いました

## (農)秋田市南C E 利用組合(仮称)設立総会

11月25日(月)、農事組合法人秋田市南カントリーエレベーター利用組合(仮称)の設立総会が秋田市南部市民サービスセンターで開催されました。地域の農家や関係者約70名が出席し、事業収支や施設設備、組合員資格などを話し合いました。

同地区では大規模な基盤整備や法人への農地集積、園芸作物との複合経営などが進むなかで稲作の効率化が求められており、これまでに約190名の農家から利用申請がありました。当J A も組合員として参加し、生産者の労力軽減に尽力していきます。



C E の運営について話し合いました

## NEWS & TOPICS

## 上北小学校の児童が豆腐作りを体験

11月26日(火)と28日(木)、秋田市立上北小学校で豆腐作りの体験授業が開かれました。参加した3年生はJ A の女性部員らと協力し、大豆「リュウホウ」を使って豆腐を手作りしました。

「ミキサーで30秒混ぜてください」と言われた児童は、大豆と水をミキサーに入れて大きな声で秒数を数えていました。焦げつかないように鍋をかき混ぜたり、漉し袋に入れて力いっぱい押ししたりと、大変ながらも楽しんでいく様子でした。型箱から豆腐を取り出した瞬間には、大きな歓声が上がりました。



大豆をミキサーにかける児童

## 花き部会男鹿支部花き作付会議・菊栽培講習会

12月5日(木)、花き部会男鹿支部の花き作付会議と菊の栽培講習会が男鹿地区営農センターで行われ、生産者や市場関係者ら約30名が参加しました。

作付会議では、平成31年1月から令和元年11月末までの販売額が1億9280万円となったことが報告されました。出荷量は、前年対比39万8570本増の447万340本となりました。

栽培講習会では冬期間の管理方法や新規殺虫剤の特性などを学んだほか、国が実施する「スマート農業実証プロジェクト」の男鹿・潟上地区園芸メカ団地における経過報告も行われました。



スマート農業の実証結果を学ぶ参加者